

事務事業名	農林水産振興がんばる地域応援総合事業	所属部	農林振興部	所属課	農政課	
総合計画体系	政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<産業>	所属G	農業G	課長名	熱田 勇二
	施策名	(36)農業の振興	担当者名	落部 大	電話番号	0854-40-1051 (内線) 2414
	目的:対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 3 0 0 2 農業振興事業 項 目 中事業 中事業名 0 5 2 5 0 9 がんばる地域応援総合事業
	基本事業名	(110)安全・安心で売れる農畜産物の生産	意図	安全・安心な農畜産物を生産する。		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ )
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 28 年度 ~ 元 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
県単補助事業の「新農林水産振興がんばる地域応援総合事業」を活用して、農林漁業者や地域住民、関係機関等が連携・協働して行う戦略的で多彩な取組等を支援する。
① 農林水産戦略プラン推進対策 ② 農業・農村戦略プラン推進対策 ③ 森林・林業戦略プラン推進対策 【ハード】1/3以内 【ソフト】1/2以内

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	30年度実績(30年度に行った主な活動) 下記事業に対して助成を行った。 ①地域提案戦略支援(協議会等からの事業申請により事業を実施) ②新規就農総合支援(自営就農開始支援事業) ③和牛・酪農産地再興総合支援事業					
	元年度計画(元年度に計画する主な活動) ①地域提案戦略支援 ②新規就農総合支援(自営就農開始支援事業) ③和牛・酪農産地再興総合支援事業					
	② 活動指標					
	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)	
ア	事業ヒアリング	回	8	5	2	2
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)	
	生産団体、新規就農者等	ア	農家数	戸	3,894	3,894	3,894	3,894
		イ						
		ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)		
農業の生産基盤を整えることにより、農産物の販売金額が増加する。	ア	JALまね雲南地区本部農畜産物販売額(雲南市分)	億円	21.0	23.8	23.2	26.0	
	イ							
	ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (30年度決算)	② コストの推移	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)	
◆ 地域提案戦略支援事業 補助額: 4,238千円(1件)[事業費:13,733千円]	財源内訳	国庫支出金	千円				
◆ 新規就農総合支援事業 補助額: 862千円(1件)[事業費:2,591千円]		県支出金	千円	9,874	8,919	5,712	20,560
◆ 和牛・酪農産地再興総合支援事業 補助額: 612千円(1件)[事業費:612千円]		地方債	千円				
計 5,712千円		その他	千円				
		一般財源	千円			8,229	
		事業費計 (A)	千円	9,874	8,919	5,712	28,789
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	237	200	200	
		人件費計 (B)	千円	940	815	866	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	10,814	9,734	6,578	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
国・県ともに個別農家を支援する事業はなくなり、認定農業者等の担い手や地域が一体となり産地化を図るための協議会等に支援を行う方向になっている。	島根県ではH23年度に既存の「がんばる事業」が終了し、H24年度より「新がんばる事業」として制度見直しが行われ事業実施されている。	平成20年3月に策定された「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」において、地域の重点プロジェクトとして位置付けられた取組を支援するための事業であり、毎年実施されるプレゼンテーションによって柔軟に事業実施できることから、事業実施主体からの評価は高い。

事務事業名	農林水産振興がんばる地域応援総合事業	所属部	農林振興部	所属課	農政課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-----

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合 →	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	生産者団体等による自主的な取組を支援する事業であり、成果の向上余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	県単事業であり、雲南市として事業を廃止することはできず、事業申請があれば実施しなければならない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名)	理由	他に類似する事業はなく、統廃合できない。
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる		
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	適切な事業費であり、削減余地はない。
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	効率的な事務執行に努めており、削減余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	事業目的を明確にして募集する事業であり、受益機会は公平に確保されている。また、事業主体の負担もあり公正である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 自立できる農業経営体を育成するため実施している事業であり、県事業を活用して今後も積極的に取り組む必要がある。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持低下	●	×			×	×
	コスト																					
	削減	維持	増加																			
成果	向上																					
	維持低下	●	×																			
		×	×																			
<p>地域の重点プロジェクトとして、①エコロジー米の生産拡大、②園芸振興(水耕、果樹、唐辛子など)、③産直の販路拡大、④自立する集落営農組織づくり、⑤奥出雲和牛産地づくりの5本の柱を掲げて取組を実施しており、今後も島根県と一体となって引き続き生産基盤の充実と販路拡大に向けた取組を推進する。</p>		<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																				